

Express5800/R110d-1M(CS400h2)

オプションライセンス

セットアップ手順説明書

2012年7月 1版

ごあいさつ

このたびは、Express5800/R110d-1M(CS400h2)(以下、CS400h2)のオプションライセンス 製品をご利用頂き、まことにありがとうございます。

本書は、ご利用いただくライセンスの内容の確認やセットアップの内容を中心に構成されています。ご購入頂いた本製品をお使いになる前に、必ずお読みください。

目次

1章	ī	はじ	め	に.														 	 	 	 4
2章	ī	機能	追	加ラ	イセ	ェンフ	えのも	ヹツ	トア	ッフ	°							 	 	 	 5
	2	. 1		機能	追力	ロライ	イセン	へ	のイ	ンス	、ト・	ール	方法	ξ				 	 	 	 5
	2	. 2		機能	追力	ロオこ	プショ	レン	のラ	イセ	シ	スの	確認	方法	£			 	 	 	 9
		2	2.	2.	1	ライ	イセン	ノス育	管理	の画	面面	こよ	る確	E認さ	5法			 	 	 	 9
		2	2.	2.	2	DIS	K増討	とう・	イセ	ンス	の	寉認	方法	ξ				 	 	 	10
		2	2.	2.	З	SSL	アク	セラ	レ-	ータ	(foi	Rev	erse	e)の	確認	方	法.	 	 	 	11
	2	. З	}	機能	追力	ロライ	ィセン	へ	のア	ンイ	ン	スト	—1	/方法	£			 	 	 	12
3章	ī	注意	事	項.														 	 	 	13

Microsoft® Internet Explorerは、米国Microsoft社の登録商標です。 その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

1章 はじめに

各オプション製品をご使用になるためには、まず、お手持ちのCS400h2に、各製品に 添付されているライセンスを本手順書に基づきセットアップしていただく必要があ ります。

(1) CS400h2への機能追加オプション

以下の機能のライセンスをCS400h2に追加し利用することができます。

- Express5800/CS DISK増設ライセンス
- ・ Express5800/CS SSLアクセラレータライセンス(forReverse)

本製品のセットアップには、以下の環境が必要になります。

- (1) CS400h2 本体
- (2) CS400h2にブラウザ経由でアクセスできるクライアントPC

※CS400h2へは、Management Consoleを使用してアクセスします。
 ※ご使用になるブラウザは、Microsoft® Internet Explorer7.0以上を推奨します。
 ※本書に記載の手順を実施するにあたり、事前に初期導入を完了させておく必要があります。

2章 機能追加ライセンスのセットアップ

2. 1 機能追加ライセンスのインストール方法

この章ではCS400h2へ機能追加するためのライセンス製品のインストール方法を記述します。

 (1) Express5800/CSライセンス製品を、CS400h2にインストールします。 WebブラウザからManagement Consoleにアクセスします。セキュリティレベルの選択 によっては、アクセスすると以下の画面が表示されますので、Internet Explorer 7.0 を利用されている場合は、「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。」 をクリックしてください。

Internet Explorer 7.0の場合

この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。 この Web サイトで提示されたセキュリティ証明書は、信頼された証明機関から発行されたものではありません。 この Web サイトで提示されたセキュリティ証明書は、別の Web サイトのアドレス用に発行されたものです。 セキュリティ証明書の問題によって、詐欺や、お使いのコンピュータからサーバーに送信される情報を盗み取る意図が示唆され ている場合があります。 このページを閉して、この Web サイトの閲覧を続行しないことを推奨します。 図 ここをクリックしてこの Web ページを閉じる。 🛛 🔯 このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)。 ☞ 詳細情報

【ご注意】

「セキュリティの警告」画面は、Management Consoleへのアクセス方法にセキュ アな設定(https)でアクセスした時のみ表示されます。httpでアクセスする場合は 表示されません。

Management Consoleへのアクセス方法の変更については、CS400h2のユーザーズガ イド(ソフトウェア編)をご参照ください。

- (2) Management Consoleのトップページが表示されます。
 - [システム管理者ログイン]をクリックして、ログイン画面を表示させてください。



(3) CS400h2にログインするためのダイアログボックスが表示されます。システム管理者のユーザ名(※)とパスワードを入力してログインしてください。

	GET
Management Console A	Access Control
ユーザー名(U):	😰 I 🛛 💌
パスワード(<u>P</u>):	
	□パスワードを記憶する(<u>R</u>)
	OK キャンセル



・システム管理者のユーザ名について 規定値は、「admin」です。変更している場合は、その管理者名にてログ インしてください。 (4) ログイン完了後、Management Consoleの各種設定を行うためのページが表示され ます。[システム]を押下してください。



(5) 「システム」画面が表示されます。「その他」の「ライセンス管理」を押下して ください。

■その他	
システム情報	ログ管理
AFT/ALBモード設定	時刻設定
ネットワーク	保守用バスワード
バックアップルストア	ッシュデータ削除
管理者パスワード	クリックシャーバ状態表示
アクセスログ取得(自動転送)	システム冗長化設定
ライセンス管理	トレートを行っていた。
シリアルボート設定	パケットキャプチャ

(6) 「ライセンス管理画面」が表示されます。インストールするExpress5800/CSのオ プションライセンス製品名に対応した[インストール]ボタンを押下してください。

■ライセンス管理			
SSLアクセラレータライセンス(forReverse)	インストールされていません	インストール	アンインストール
DISK増設ライセンス	インストールされていません	インストール	アンインストール

(7) インストールするオプションライセンスの認証画面が表示されます。ご購入されたライセンス製品に添付された「<u>ライセンスシート</u>」に記載されているライセンス認証番号を入力し、入力内容を確認した後、[認証送信]を押下してください。以下は、「SSLアクセラレータライセンス(forReverse)」の例となります。

■ SSLアクセラレータライセンス
ライセンス認証番号を入力してください。 xxxx - xxxx - xxx - xxxx - xxxx - xxx
認証送信

(8) オプションライセンスが正常に認証されると、以下の画面が表示されます。

■認証成功
フィゼノスイノストールが完了しました。
戻る

【参考】インストールに失敗した場合は、以下のエラーメッセージが表示されます。[戻る]ボタンを押下すると、手順(6)の画面に戻ります。 ライセンス製品名とライセンス認証番号を再度確認して、操作をや り直してください。										
	■ 認証処理失敗									
	認証番号をもう一度確認してください。									
	戻る									

(9) ライセンスを登録後、オプションライセンスの機能に関連して表示が追加されます。「2.2 機能追加のオプションライセンスの確認方法」に従い、ライセンスの登録状況を確認してください。

2. 2 機能追加オプションのライセンスの確認方法

CS400h2ヘインストールしたライセンスの状況確認の方法について説明します。

2.2.1 ライセンス管理の画面による確認方法

 Management Consoleから「システム」の「その他」から[ライセンス管理]を押下 してください。ライセンス画面に切り替わります。

■その他	
システム情報	ログ管理
AFT/ALBモード設定	時刻設定
ネットワーク	保守用バスワード
バックアップルストア	キャッシュデータ削除
管理者パスワード	2日をシサーバ状態表示
アクセスログ取得(自動転送) 2	クリックステム冗長化設定
ライセンス管理	情報採取
シリアルボート設定	パケットキャプチャ

(2) ライセンスがインストールされている場合、そのライセンス欄に「インストール 済み」と表示されます。この表示があれば、該当するライセンスのインストール が完了しています。

■ライセンス管理			
SSLアクセラレータライセンス(forReverse)	インストールされていません	インストール	アンインストール
DISK増設ライセンス	インストール済み	インストール	アンインストール

以降では、各ライセンスのインストール後に表示される設定について説明します。

2. 2. 2 DISK増設ライセンスの確認方法

DISK増設ライセンスのライセンス確認方法について説明します。

(1)オプションライセンスの機能に関連して表示が追加されます。 システム再起動後、「システム」の「その他」から[プロキシサーバ状態表示]を 押下し、[キャッシュ概要]->[使用中のキャッシュディスク容量]欄にて、増設 分のディスク容量が認識されている事を確認してください。

その他	
システム情報	ログ管理
AFT/ALBモード設 ココを	時刻設定
ネットワーク 確認	保守用バスワード
バックアップルストア	キャッシュデータ削除
管理者パスワード	ブロキシサーバ状態表示
アクセスログ取得(自動転送)	システム冗長化設定
ライセンス管理	情報採取
シリアルボート設定	パケットキャプチャ

■ブロキシサーバ状態表示(キャッシュ概要)	
一般情報 キャッシュ概要 キャッシュ情報 クライアント要求 ICP情報	ECERN情報 FTP情報
CPU使用率	1
使用中のキャッシュディスク容量	48,563 MB
スルーブット	0 B/s
1秒あたりのリクエスト数	0
TCP接続数の合計	85
キャッシュオブジェクトサイズ	458,752
戻る	

※ 表示されるキャッシュディスク容量は、お客様環境のディスク構成・台数によって変わります。

2. 2. 3 SSLアクセラレータ(forReverse)の確認方法

SSLアクセラレータライセンス (for Reverse) のライセンスの確認方法について説明します。

 (1) オプションライセンスの機能に関連して表示が変更されます。
 Management Consoleの[プロキシ]画面で、[SSLアクセラレータ設定(リバースプロ キシ用)]が黒色で表示されていることを確認してください。

※ライセンスをインストールしていない状態では、[SSLアクセラレータ設定(リバ ースプロキシ用)]はグレーアウトされています。

※[SSLアクセラレータ設定(リバースプロキシ用)]の[設定]ボタンは、[基本設定] の[サーバ種別設定]を「Reverse」にしているときのみ押下できます。

Express5800/C Host: intersec.or	5400h Management Console Iomain.local3		
		ブロキシ	
BR Not-S	 プロキシ		<u>[^ルプ]</u>
システム Helix Administrator		 ・プロキシサーバの状態 を動中 「再起動 プロキシサーバ た動中 「一時停止 スケジュールダウンロード 	
Console		■ プロキシサーバの設定 (設定) 基本設定	
		設定 セキュリティ設定 設定 親ブロキシ設定	
		(数定) (数定) (数定) 詳細設定 (数定) アクセス制御設定	
		設定 スケジュールダウンロード 設定 認証設定	
		INILM設定 設定 バイバス設定 設定 特殊アクセス制御設定	
		設定 HTTPヘッダ編集設定 設定 SSLアクセラレータ設定(リバースプロキシ用)	>

SSLアクセラレータ設定の詳細については、該当画面のオンラインヘルプをご参照ください

2.3 機能追加ライセンスのアンインストール方法

機能追加ライセンスのアンインストール方法について説明します。 「SSLアクセラレータライセンス(forReverse)」が、インストールされている例を使い説明 します。「DISK増設ライセンス」も同様の手順となりますので、適宜読み替えて対応して ください

Management Consoleから[システム] 画面の「その他」の[ライセンス管理]を押下してください。



(2)「SSLアクセラレータライセンス(forReverse)」がインストールされている場合、以下の画面が表示されます

■ライセンス管理			
SSLアクセラレータライセンス(forRevers	インストール済み	インストール	アンインストール
DISK増設ライセンス	インストールされていません	インストール	アンインストール

(3) 正常終了すると以下の画面が表示されます。

■ 操作結果通知			
SSLアクセラレータライセンスのアンインスト ールは正常に終了しました。			
戻る			

以上で、アンインストールは完了です。(2)の画面で「インストールされていません」 の表示となり、[アンインストール]ボタンが無効になっていることを確認してください。

3章 注意事項

- (1) 各機能追加オプションライセンスは、CS400h2 の1 システムにのみインストール可能 です。
- (2) CS00h2 のユーザーズガイド(ソフトウェア編)は、CS400h2 に添付されたセットアップ DVD に格納されています。参照方法などの詳細は、 CS400h2 添付の「はじめにお読み ください」をご参照ください。